

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	財務部
	12018-1	庁舎建設基金積立事業	室名	契約管財室
	基本施策の大綱	06:行政経営	財	会計 一般会計
	基本施策	01:自立した行政経営の推進	務	款 諸支出金
	施策の方向	04:行財政改革の推進	科	項 基金費
戦略プロジェクト		目	目 庁舎建設基金費	

② 目的・概要	対象	-
	目的	市庁舎の整備に伴う財源確保のため、15億円を目標に計画的な積み立てを実施するものである。
	概要	亀山市基金条例において、庁舎建設基金の設置目的は、「庁舎の建設のための資金に充てるため」と規定されている。

		27年度	28年度
①	名称	庁舎建設基金の積立額	
	補足	計画値 実績値 単位	50,000 50,000 千円
	名称	計画値 実績値 単位	
②	補足		
	名称	計画値 実績値 単位	
	補足		
③	補足		
	名称	計画値 実績値 単位	
	補足		
④	補足		
	名称	計画値 実績値 単位	
	補足		

年度計画				年度実績				
				50,000千円積み立て (財源 一般財源 48,683千円 利子相当額1,317千円)				
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	22	
		国庫支出金		50,000	50,000	一般職員人件費 ②	22	平均給与額×③
		県支出金				所要人員 ③	0.003	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他		1,317	1,317	受益者負担額 ⑤		
		一般財源		48,683	48,683	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額					
		再掲	前年度からの繰越額					
			総人件費		①	22		
			総コスト		⑥	50,022		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	基金利子相当額だけでなく、一般財源を含めた5千万円を積み立て、平成28年度末現在高は10億5千万円となり、市庁舎整備の財源確保目標に近づけることができた。	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	平成29年度から新庁舎建設に向けて課題の洗い出しなどを行うことから、その検討結果に応じて目標額の設定を見直す必要がある。	
	【改善の方向性】	庁舎建設の財政フレームの再検討を行うとともに、可能な範囲内での積み立てを行うとともに、基金運用収益については、積み立て財源として活用する。	
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 契約管財室長 落合 浩